

医療物資の提供に感謝申し上げます！

厚生労働省をはじめ、各団体、個人からも



4月21日、マスクの提供を皮切りに、現在までたくさんの医療物資等をいただきました。医療物資等は、マスクのほか、防護服、フェイスシールド、カーネーションなどで、厚生労働省をはじめ、各団体、個人からの提供もありました。ご提供いただいた方々へ、心からの感謝申し上げます。

提供された医療物資等の総数は以下のとおりです。

マスク（布製、医療用）	12,000枚	
防護服	3,000着	
フェイスシールド	600枚	
カーネーション	125本	（7.15現在）

医療体制のお知らせ

- 外 来 通常どおり診療しています。
（※ただし、発熱で診察を希望される場合は、事前に連絡をお願いします。）
- 入 院 発熱等の症状がある方は東病棟へ入院します。
- 健 診 受入人数を制限し実施しています。
ご希望される方は、電話等でご相談ください。
- 面 会 面会制限を継続し、病室内への入室は禁止しています。洗濯物等がある場合は、ナースステーションでの受け渡しとします。
- そ の 他 配達業者・医療関係業者等の院内の立入禁止は解除しました。

なお、7月15日現在の状況となりますので、診療体制等に変更がある場合は防災無線等でお知らせいたします。



病院理念

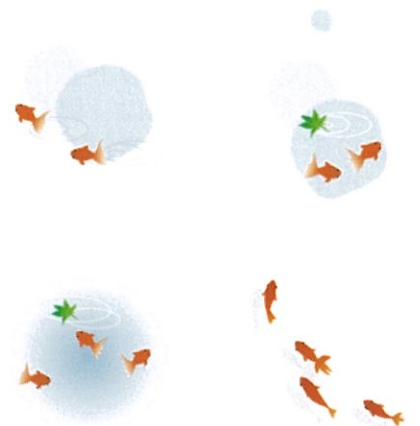
「保健・医療・福祉の連携により住民の幸せに貢献します」

診療予約については

01392-2-4895

（ヨヤクゴー）

15：00～17：00まで



糖尿病教室を開催

7月11日（土）今年度第1回目の糖尿病教室を開催しました。当院では多職種の医療従事者にて糖尿病教室を開催し、「運動療法」と「夏場の脱水予防」について説明を行いました。

運動療法では、理学療法士から自宅で簡単に行える運動を糖尿病の基礎知識を含めながら参加者と一緒に行いました。また「夏場の脱水予防」では、管理栄養士からこれからの暑い季節に向けて質問も交えながら注意点について説明をしました。

新型コロナウイルス感染症予防のためマスクを着用する機会も増えますが、マスク内は4℃程度温度が上昇します。ソーシャルディスタンス（人と人との間隔）が保たれていれば、適宜マスクを外して脱水予防を行うことも大切です。今後も年3回程度糖尿病教室を開催していきますので、お気軽に参加ください。



感染症対策を考える

万全な受入体制の整備に向けて



新型コロナ対策の参考に市内病院を視察

新型コロナウイルスに感染した場合は、指定感染症医療機関に入院することになりますが、函館市内でも対応できるベット数は少ない状況です。今後感染が拡大した場合は、結核病床等を活用することとなりますが、それを加えても受入病床の不足が予測されます。

当院では、診療圏域で感染者が増え、各病院が満床となった場合も想定し、最新の感染対策機器の導入を含めた受入体制の整備を計画しています。そのため、7月には函館市内の各病院を視察するなど、万全な体制づくりを進めています。

乳・子宮がん検診のご案内

当院では、「乳・子宮がん検診」を実施しています。

○乳がん検診：毎週金曜日・午後
（※2年に1回の受診です）

○子宮がん検診：第2・第4火曜日・午後
（※祝日の場合は変更あり）

受診をご希望される方は、お電話又は総合受付で申込みください。



日本医療機能評価機構

認定第 JC1983 号

機能種別版評価項目3rdG: Ver.1.0

木古内町国民健康保険病院

安全・安心・信頼の証

＜お問い合わせ先＞

木古内町国民健康保険病院

住所：木古内町字本町710番地

電話：01392-2-2079

FAX：01392-2-6025